

## 平成 26 年度環境省「アジア水環境改善モデル事業」に浄化槽モデル事業が採択されました

環境省は 8 月 1 日に平成 26 年度「アジア水環境改善モデル事業」の新規採択案件 3 件を発表しました。(公財) 日本環境整備教育センター、(株) ダイキアクシスおよび(株) 極東技工コンサルタントの 3 社が共同提案した「マレーシアにおける浄化槽整備による生活排水処理事業」が採択されました。

環境省は、政府の成長戦略の一環として日本企業のアジア水ビジネス市場進出を支援する「アジア水環境改善モデル事業」を平成 23 年度から実施しています。本事業は、水質汚濁が深刻化しているアジア諸国の水環境改善に関して、実現可能性調査や現地実証試験の実施等の支援を行うもので、モデル事業を通じて把握した事業化に当たっての課題等を基に水環境改善ビジネスの海外展開促進のための今後の施策の在り方等を検討するものです。

今回日本環境整備教育センター等 3 社が提案した浄化槽モデル事業は、マレーシアにある老朽化したコミュニティ・セプティックタンク (CST) の改善策として日本の浄化槽技術を導入し、CST の更新を図り、地域の衛生環境および水環境の改善に貢献するものです。また、日本企業と現地企業が協力し、浄化槽による CST の更新ビジネスを展開するとともに、それと併行して商用施設への浄化槽ビジネスも展開します。

本年度は海外展開事業の実現可能性調査 (FS 調査) を主として行います。業務の主な内容は、1) マレーシアにおける家庭排水処理の現状調査および既設 CST の性能調査、2) マレーシア関係政府機関等との連携構築およびワークショップの開催、3) 次年度以後の浄化槽実証試験計画の作成、などとしています。

環境省報道発表資料へのリンク

- ・「平成 26 年度アジア水環境改善モデル事業」対象事業の選定結果について (お知らせ)

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18474>

- ・アジア水環境改善ビジネス 専門ページ

[http://www.env.go.jp/water/coop/asia\\_business/weib.html](http://www.env.go.jp/water/coop/asia_business/weib.html)

(公財) 日本環境整備教育センター  
浄化槽システム国際協力センター  
高橋 悟

